

山口県：地域特性を活かした省・創・蓄エネ設備やゼロカーボン・ドライブ設備の導入促進による脱炭素社会実現計画



事業計画の特徴

- 脱炭素社会の実現に向けた設備投資に係る機運の醸成を図るために、**省・創・蓄エネ関連産業が多く立地している特色を踏まえ、「山口県産省・創・蓄エネ関連設備登録制度」**に該当する場合に、一般財源を活用した**上乘せ協調補助を行う**ことにより、補助金を含めた省・創・蓄エネ設備の設置に係る資金が県内に裨益する制度を実施していく。
- 太陽光発電設備やEV・充電設備等の導入に当たっては、多種多様（規模や用途、地域）な県有施設を選定し、ゼロカーボン・ドライブの普及啓発拠点として整備する。
- ZEB化した県有施設では、脱炭素に係る取組の情報発信や研修等を行い、県全体の脱炭素化を促進する。

事業計画の概要（民間） 再エネ：3,000kW

取組（事業者）	規模
太陽光発電設備の導入	・ 60件 ・ 3,000kW
蓄電池の導入	・ 42件
太陽熱利用設備の導入	・ 6件
地中熱利用設備の導入	・ 13件
高効率空調設備の導入	・ 5件
高効率給湯器の導入	・ 5件
コージェネレーションシステムの導入	・ 5件
EVの導入	・ 6台
充電設備の導入	・ 10台

事業計画の概要（公共） 再エネ：980kW

取組	規模
庁舎等への太陽光発電設備の導入	・ 30件 ・ 980kW
NearlyZEB化	・ 1件
EVの導入	・ 16台
充電設備の導入	・ 16台

事業計画の効果・費用

再エネ導入	CO2削減	事業費	交付金額	計画期間
3,980kW	59,559 t-CO2	95.8億円	14.3億円	令和5年度 ～ 令和9年度

取組のイメージ

